



2023年11月13日

各位

会社名 INCLUSIVE 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤田 誠  
(コード番号：7078 グロース市場)  
問合せ先 管理本部長 正田 聡  
(TEL 03-6427-2020)

### 2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表しました業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期通期連結業績予想値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,750	△220	△226	△247	△29.28
今回発表予想 (B)	4,953	△210	△220	288	28.87
増減額 (B-A)	△796	9	6	536	
増減率 (%)	△13.9	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	4,804	△354	△347	△871	△89.20

(参考) 調整後 EBITDA (営業利益+減価償却費及びのれん償却費+株式報酬費用+寄付金)

今回発表予想 2024年3月期 70百万円

前回発表予想 2024年3月期 38百万円

(増減額 31百万円、増減率 82.0%)

#### 2. 修正の理由

メディア&コンテンツ事業につきましては、2023年10月31日に公表した「連結子会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、連結子会社である株式会社ナンバーナインの株式を一部譲渡することにより、当社の連結範囲から除外されるため、当初予想で見込んでいた旧クリエイターエージェンシーサービスの売上高が下振れる見通しです。また、メディアマネタイズを支援する旧メディアマネジメ

ントサービスの事業展開が想定よりも進捗しなかったこと及びディスプレイ広告市場の冷え込みなどによる単価の下落とPVの伸び悩みにより、当初想定を下回りました。下期に向けては新規案件の取り組み獲得を進めるとともに、媒体社・事業会社向けの企画・コンサルティング力の更なる強化を通して収益力、アップセル強化を行ってまいります。コスト構造については、事業開発・マネジメント人材の採用強化による人件費及び採用研修費が拡大したものの、その他はコスト削減を進め、下期についても同水準を見込んでおります。これらの理由により、メディア&コンテンツ事業につきましては、売上高が前回発表予想を約402百万円下回り、営業利益が約51百万円上回る見込みです。

企画&プロデュース事業につきましては、旧プロモーション企画・PRサービスにおいて、新規クライアントの獲得が遅延していることから、前回発表予想よりも売上高が約293百万円、営業利益が約68百万円下回る見込みです。

食関連事業につきましては、上期はインバウンド需要を取り込み料亭事業や百貨店事業は好調に推移しているものの、EC事業の売上が遅延しており、下期についても同様に推移していく見込みのため、予想を下回る見込みです。その結果、売上高については前回発表予想を約101百万円下回り、売上原価・販売費及び一般管理費を改善したことから、営業利益について約27百万円上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2023年10月31日に公表した「連結子会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり連結子会社である株式会社ナンバーナインの株式を一部譲渡したことにより特別利益約580百万円を計上する見通しとなったことから前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上